

できることから、はじめよう。

KUMAMOTO CITY・MUJI MIZU PROJECT



市内7か所に
設置予定
※以降も設置施設を
順次拡大。



給水は街なかの親水施設(5か所)でも！
写真は水飲み場を併設する
市親水施設(祇園さんの水)
※写真の場所の水は飲めません。



飲料水を詰め替える・持ち運ぶ

プラスチックごみへの対応が緊急課題となっている今、私たちにできることは何でしょうか？マイボトルを持ち、水を詰め替えることから始めてみませんか。1日1本でも空のペットボトルを減らすことができれば、持続可能な社会への第一歩となるはずです。そこで、まずは市内7か所にボトル用給水機を設置します。また、「水アプリ」をダウンロードすると、位置情報システムを使って最寄りの給水スポットへのルートを検索することができます。マイボトルを使った生活を今日から始めませんか？

目印はコチラ



ボトル用給水機設置施設

- 市庁舎1階(中央区)
- 託麻まちづくりセンター(東区)
- 西部公民館(西区)
- 南部まちづくりセンター(南区)
- 植木文化センター(北区)
- 水の科学館(北区)
- 動植物園(来年1月～)

▼「水」アプリはコチラから



給水スポット検索や、
給水量を記録する
ことができます。

くまもとの水は、世界が驚く質・量・おいしさです！

水道水を100% 地下水で賄っています



本市は、日本の人口50万人以上の都市としては唯一、水道水の100%を地下水で賄っています。しかも阿蘇の自然のフィルターでろ過されたミネラルたっぷりの地下水を、上下水道局で24時間365日徹底管理。蛇口からいつでも安心して、おいしく飲むことができます。

地下水を守るために 森や畑を育てています



白川中流域で大豆やニンジン等の作付け前後の畑に水を張る湛水事業を行っています。約300戸の農家の協力を得て、1,400万㎡(約74万人の90日分の水使用量相当)を超える地下水のかん養につながっています。また、白川・緑川上流域を中心に、約870haに及ぶ水源かん養林を整備しています。

地下水かん養とは？：雨などの地表の水が地下に浸透し、地下水が育まれること。